



住民目線の会
石岡 義恒

問 带状疱疹は、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症すると言われている。ワクチン接種の種類によって費用負担が大きく、本市として接種費用の助成制度はできないか。

答 国や他自治体の動向を注視します

現在、予防接種法に基づき、公費負担対象ではないため、ワクチ

带状疱疹ワクチン接種費用助成は



ンを接種する場合、全額自己負担となります。国は、带状疱疹ワクチンの定期接種化を検討しており、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会で有効性や安全性、費用対効果について議論されています。

問 带状疱疹の症状は。

答 水ぼうそうと同じウイルスを原因とする皮膚の病気であり、チクチクとした神経痛のような痛みが起り、痛みのある部分に赤い斑点が見られ、水疱が出現します。

その他の質問

- 男性HPVワクチン接種費用助成の考えは
- 旅客運送業界の物流2024年問題は



赤い斑点内に水疱ができた状態



無会派
田尾 成

問 「健康で長生きしたい。生きがいのある人生を送りたい。」と思うのは当然だ。死亡原因の一番はがん。2人に1人は発症する。体調不良で医者に行き、突然がんを告げられることがある。自覚症状出現時には進行している場合が多い。

現在、40歳以上の市民に5年に1回まちぐるみ健診負担分を無料としている。5年ごとでは少ないため、対象者は無料とし、精密検

検診無料で市民をがんから守れ



査の費用も無料とすべきだ。また、PET検査も半額助成し、がんの早期発見に努めるべきでないか。

答 肺がん検診のみ無料です

PET検査は、市から補助を行っていませんが、大腸がん、子宮頸がん、乳がんは、特定年齢の方へクーポン券を送付し、無料での受診を案内しています。

また、肺がん検診の費用は無料です。

その他の質問

- 認知症患者への支援について
- 北淡診療所の経営改善で地域医療を守れ

がんは早期発見が重要

受けよう！がん検診

子宮頸がん・乳がん検診もまちぐるみ健診で受診できます(下記日程)。

令和5年 6月15日(木) 6月30日(金) 9月13日(水) 9月24日(日) 12月16日(土)

がんの種類	対象年齢
肺がん	19歳以上
胃がん	40歳以上
大腸がん	40歳以上
子宮頸がん	20歳以上
乳がん	40歳以上

第1位 第3位 第2位



淡路クラブ
松本 英志

問 来年は、市政施行20年目となる。今こそ原点に立ち返り、明石海峡大橋島民無料化に向け取り組む時である。

また、島民無料化を願う市民の声、要望も数多くある。3市それぞれの立場の違いを越え、共に力を合わせてはどうか。

また、無料化については、誰かが言い続けなければならない。それが出来るのは市市長であり、今

明石海峡大橋島民無料化に向けて



後とも市民の願い要望に応えるべく強いリーダーシップを期待するが考えは。

答 力強く進めて行く思いです

島民無料化については、数多くの市民の長年の願いもあります。引き続き通行料の低減化を求めつつも、次へのステップとしては島民無料化に向け力強く進めて行く思いです。



無料化を願い望む明石海峡大橋

その他の質問

- 道路整備について
- いじめ、不登校問題について



私たちのマニフェスト



1. 長瀬 雅宏 (結いの会)

阪神アレンパ、私もインフラ整備を継続し、生活主要道路の快適さを追求いたします！



3. 戸田 敦大 (結いの会)

学童保育受入れ時間の延長、通学助成金の増額、地産地消モデルの展開を目指します。



5. 古山 久則 (淡路クラブ)

教育と福祉を中心に、防犯、交通安全、道路整備の現場パトロールを強化します。



7. 石岡 義恒 (住民目線の会)

移住・定住に向けたスタートアップ支援策に取り組み、市政に反映します。



9. 富永 康文 (結いの会)

子育て支援と環境課題を意識した関係人口作りを個人的活動でも行い続けていきます。



11. 田尾 成 (無会派)

議員でないと知り得ない事に対して、市民の立場で発言し、行政利益の還元に努めます。



13. 太田 善雄 (淡路クラブ)

市民の安全と安心、福祉のお世話、大きな耳を持ち報告・連絡・相談。



15. 田中 孝始 (無会派)

住み続けられるまちづくりを市民協働で。地域住民の知恵と活力を生み出す仕組みづくり。



17. 粕谷 宏 (住民目線の会)

地域をより元気に。安全安心な暮らしの確保と地域ブランド力の向上に取り組みます。



2. 岡田 教夫 (日本共産党)

朝ドラ「ブギウギ」の「多くの人を明るく元気にしたい」を胸に、物価高騰対策に全力。



4. 村田 沙織 (住民目線の会)

認知症予防事業の参加者数を増やすための取り組みを研究し、提案し続けます。



6. 多田 耕造 (結いの会)

高齢者等の移動手段の確保や8050問題等の住民課題の解決に向けて活動を行います。



8. 岨下 博史 (住民目線の会)

大阪・関西万博に鑑み、道路河川等の整備に注力していきます。



10. 西村 秀一 (公明党)

『はーい 喜んで!』市民の声を市政に反映! 生き生きと! 上機嫌で! たゆまず実行!



12. 鎌塚 聡 (日本共産党)

声をあげれば政治は変わります。その声を議会で届けたい。Make some noise.



14. 土井 晴夫 (公明党)

「小さな声、声なきこえを聴く力」に全力、だれもが幸せに暮らせる、元気なまちへ!!



16. 岬 光彦 (淡路クラブ)

議員定数と議員報酬の議論、淡路一市実現に向けてがんばります。



18. 松本 英志 (淡路クラブ)

市民要望の多い道路整備を、当局との調整を図りつつ、順次進めていきます。